

爆走坂東組日記

2006



おう、半年ぶりだな。元気にして
たか。すでに今年のスーパーGTも
2レースが終わっちゃったんだが、
今回からまたオレのコラムが復活だ。
よろしく頼むぜ。

今シーズン、オレのチームはドラ
イバライナナップがガラリと変わ
った。去年の年末に体制作りを進め
ていく中で、色々なドライバーを考
えたんだが、最終的には松田晃司/
脇阪薫一に決めた。松田とは今まで
一緒に仕事をしたことはいないが、
フレッシュマンやGT300のMR
ーSに乗っていた時のことは印象に
残っていた。シゲの方は、ウチで乗
るのは2回目。アイツが最初にハコ
のレースで勝ったのは、何を隠そう
ウチのチームに乗ってた時だ。そこ
からGT500へとステップアップ
したわけだが、今年はまた縁あって
一緒にやることになったんだ。戻っ
てきたシゲはずいぶん成長してたね。
500で走ったことによって確実に
速さを身につけてる。対する松田は
1年間、GTでのブランクがあった

から、今はテストの時などではでき
るだけ早くマシンに慣れさせてもらうた
めに、多く乗ってもらおうようにしてる。
でも、ちゃんとそこそこのタイムで
走ってくれてる。

3月の開幕戦・鈴鹿だが、クルマ
のセッティングは去年のものをベー
スにしていたから、まずまず良かつ
たと思う。ただ予選1回目ではアン
ラッキーなことに、タイヤが一本ス
ロパンクチャーしちゃって。それ
でもトップ10に入っていたから、2
セット目を履いて待ちに入ってたんだ
が、タイミングを外して、結局スー
パードラップ（SL）に進めなかった
んだな。でもな、決勝セットは金曜
日から悪くなかったんだ。だから、
松田が淡々と走っていたら、シゲに
交代する時は6〜7番手まで上がった。
ピット作業も早く、コースに
戻った時には実質4番手。表彰台も
見えてきた。ところが、その後バイ
レーションがひどくなったんだ。
その時点で5番手のマシンとは1周
近く離れてたから、もう一度ピット

Vol.1

2006年は松田晃司と脇阪薫一でイクぞ!

PRESENT

オリジナルステッカーを5名に!

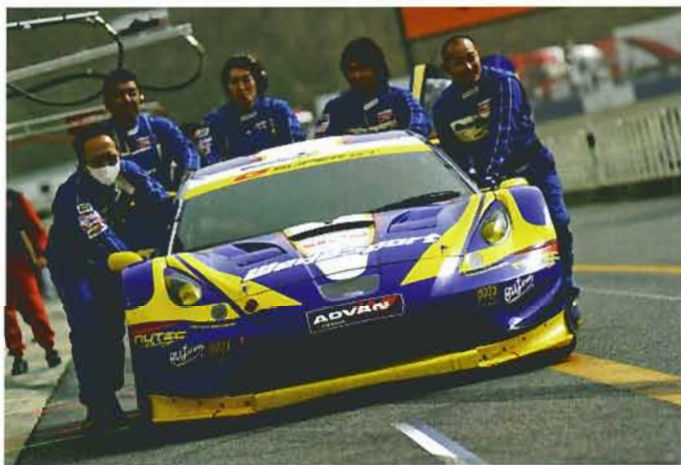
ウェッズスポーツレーシングチームwith
バンドウのオリジナルステッカーを5名
にプレゼントします。プレゼント希望
の方は、官製ハガキに、郵便番号、住所、
氏名、年齢、職業、チームへの応援メッ
セージを書いて、下記までご応募くださ
い。締切は5月31日必着です。

* *
〒142-8577 東京都品川区戸越5-4-3
(株)イデア レーシングオン編集部
「ウェッズスポーツステッカー」係 宛



決勝は、ソフトタイヤをもたせる
ために色々試行錯誤した。作戦と
しても、松田にスタートしてもらっ
て最短で交代し、後半のシゲはハ
ードタイヤで行ってもらったんだが、
守りの走りをせざるを得なかった。

でも、結果として苦しい中で10位に
入り、1ポイント獲れたんだから、
御の字かもな。
まあ次の富士は色々作戦も練って
るし、狙っていくから、楽しみにし
てくれや。



新しいシーズンの幕開け。今年も厳しい戦いが予想されるが、チーム一丸となって優勝を目指したい。

GT300 Race Report

開幕戦4位と幸先の良いスタートを切り、地元・富士の第3戦に備える

2006年、ウェッズスポーツレーシングチームwith
バンドウはドライバーを一新、今年は松田晃司と
脇阪薫一が加わるようになった。迎えた開幕戦。
1回目の予選はスロパンクチャーに見舞われ13
番手、SL進出はならなかった。しかし、気持ちを
切り替えて挑んだ2回目の予選で好感を得たウ
ェッズスポーツは、翌日の決勝に望みをつなぐ。
決勝ではスタートを担当した松田が5番手にまで
ポジションを上げたところでピットイン、脇阪に
交代する。ピットインにより一時は11番手にまで
順位を下げるが、脇阪が快調な走りによってポジ

ションを回復。途中、タイヤトラブルでピットに入るも
5番手でコースに復帰し、最後は2番手のマシン
がガス欠のためにコースを離れたため4位でのチ
ェッカーとなった。

3週間後に行なわれた第2戦、1回目の予選で
7番手となったウェッズスポーツは、SLに進出す
るも順位を9番手に落としてしまう。レース序盤、
松田がポジションをキープし続けるが、18周目以
降少しづつ遅れだし、ピットインの際には12番手
まで後退。しかし、後半を担当した脇阪が徐々に
順位を上げ、結局10位でゴールした。

GT300 Race Result Round 1

Rd.1 3月19日 晴れ/ドライ 鈴鹿サーキット									
順位	No.	ドライバー	マシン	タイヤ	周回数	ベストタイム	予選順位		
GT300-1	88	M.アビチュラ/梅井保孝	アクティオ ムルシェRG-1	YH	48	2'06"923	GT300-3		
GT300-2	7	山野哲也/井入宏之	雨宮アスバダリンクRX7	YH	48	2'07"696	GT300-5		
GT300-4	19	松田晃司/脇阪薫一	ウェッズスポーツセリカ	YH	48	2'06"547	GT300-10		
・ベストラップ: No.87 トライク ムルシェRG-1 2'05"844									

GT300 Race Result Round 2

Rd.2 4月9日 晴れ/ドライ 岡山国際サーキット									
順位	No.	ドライバー	マシン	タイヤ	周回数	ベストタイム	予選順位		
GT300-1	27	密山祥吾/谷口信輝	direxiv ADVAN 320R	YH	77	1'32"864	GT300-3		
GT300-2	11	田中哲也/青木孝行	JIM CENTER FERRARI DUNLOP	DL	76	1'33"310	GT300-5		
GT300-10	19	松田晃司/脇阪薫一	ウェッズスポーツセリカ	YH	75	1'34"156	GT300-9		
・ベストラップ: No.46 吉兆宝山 DIREZZA Z 1'32"735									